

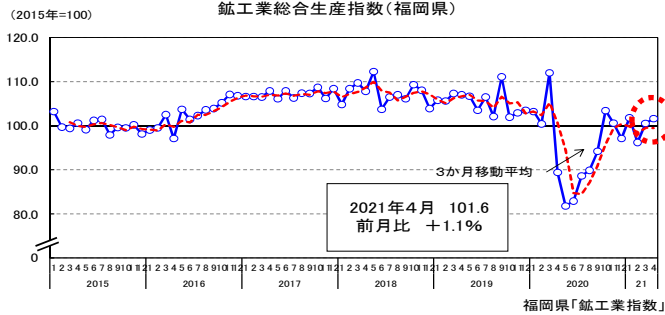
ふくおかの経済

令和3年6月号



生産 持ち直している。

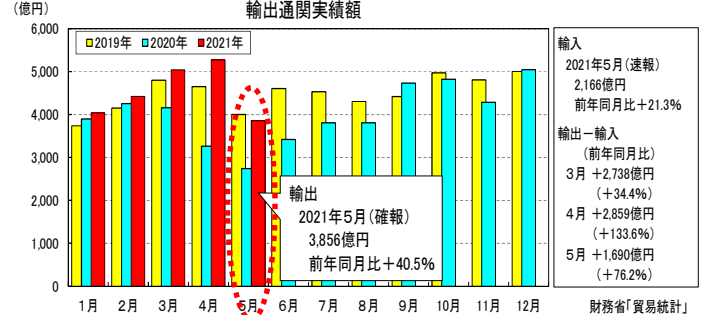
4月の生産指数は、輸送機械工業などの上昇により2か月連続で前月を上回りました。



鉱工業生産指数は、2015年の生産水準を100として、その変化を表しています。

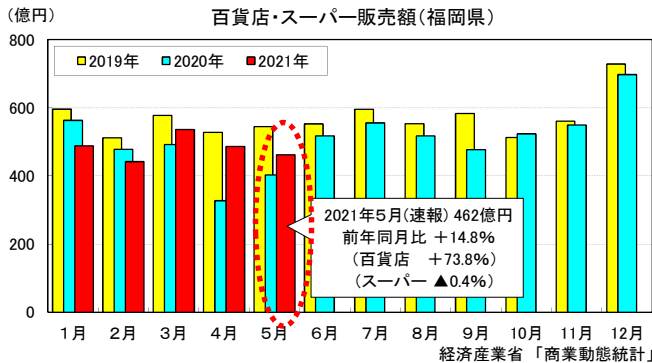
貿易 輸出は、増加している。輸入は、持ち直している。

5月の輸出は、前年同月比+40.5%と6か月連続で前年を上回りました。



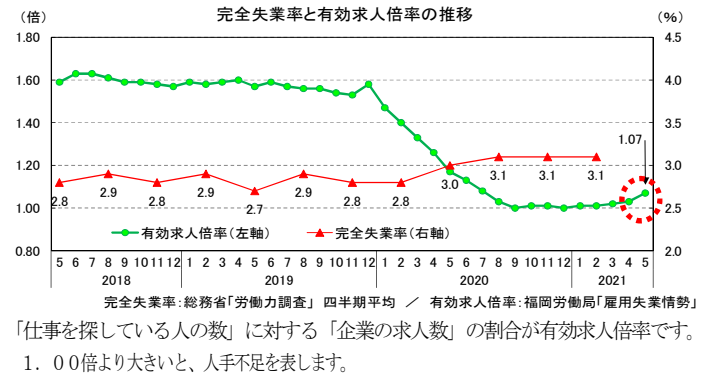
消費 弱含んでいる。

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年を上回ったものの、コロナ禍前の2019年5月を下回りました。



雇用 求人に改善の動きが見られるものの、厳しさが見られる。

5月の有効求人倍率は1.07倍で、前月を0.04ポイント上回りました。



「仕事を探している人の数」に対する「企業の求人数」の割合が有効求人倍率です。1.00倍より大きいと、人手不足を表します。

今月のトピック 令和2年国勢調査結果～福岡県の人口は514万人(令和2年10月)～

〇6月25日に令和2年国勢調査の結果(速報)が公表されました。それによると、福岡県の人口は、513万9千人と5年前から3万7千人増加しました。人口が増加しているのは本県に加え、東京、沖縄、神奈川県など9都府県となっています。県内の地域別では、福岡地域で増加した一方、筑後、筑豊、北九州地域では減少しています(図表1)。

〇市町村別では、福岡市とその周辺市町、自動車関連産業の立地が進んでいる行橋市・苅田町など22市町で増加した一方、38市町村(青色)で減少しています。11月には年齢別の人口など国勢調査の詳細な結果が公表されますので注目したいですね(図表2)。

図表1 地域別の人口と前回(2015年)からの増減率 (単位:人、%)

4地域	15広域地域振興圏域	2015年	2020年	2015年比
福岡	福岡市	1,538,681	1,613,361	▲4.9
	筑紫	433,521	440,071	▲1.5
	糟屋中南部	195,241	201,260	▲3.1
	宗像・糟屋北部	243,600	256,075	▲5.1
	糸島	96,475	98,945	▲2.6
	朝倉	83,924	81,861	▲2.5
	福岡地域計	2,591,442	2,691,573	▲3.9
筑後	八女・筑後	132,930	129,508	▲2.6
	久留米	456,196	453,279	▲0.6
	有明	223,276	211,827	▲5.1
筑後地域計	812,402	794,614	▲2.2	
筑豊	直方・鞍手	109,075	104,860	▲3.9
	飯塚・嘉穂	181,385	174,896	▲3.6
	田川	126,104	118,055	▲6.4
筑豊地域計	416,564	397,811	▲4.5	
北九州	北九州市	961,286	939,622	▲2.3
	遠賀・中間	135,458	131,835	▲2.7
	京築	184,404	183,436	▲0.5
	北九州地域計	1,281,148	1,254,893	▲2.0
福岡県合計		5,101,556	5,138,891	0.7

資料)総務省「国勢調査」 ※2020年は人口速報集計結果

